

食品に対する成分などの記載状況

本補助事業の試みは、教育入院した半健康人が、自身での自己管理が可能かどうか重要な点であり、栄養管理も自身で管理ができる環境が整っているかは非常に重要な問題である。

調査の結果、中国国内では、ほぼ全ての包装食品に関して、栄養表示が義務となっており、適用外製品は生鮮食品、店頭販売の非包装食品などとなっている。また、表示項目はエネルギー・蛋白質・トランス脂肪・炭水化物ナトリウムなど日本国内と類似しており、自身で栄養管理が可能となる十分な情報は取得出来ると考えられる。